

夏季賞与(一時金)の決定状況 《最終集計》

本協会が実施した夏季賞与・一時金の状況調査結果(最終集計)では、報告のあった79社の支給額平均は463,960円で、前年度に比べ8,646円、1.90%の増加となり、3年連続で前年実績を上回った。

業種別では、製造業が24,536円、4.80%の増加となった。プラスは3年連続。機械金属、鉄鋼・非鉄金属、電機機器が大きく伸びた。

非製造業では15,045円、3.83%の増加となり3年ぶりに前年を上回った。土木・建設が2ケタ増加でけん引した。

規模別では、従業員200~499人の区分でマイナスとなったが、それ以外の区分では前年に比べ増加した。100人未満の区分は3年ぶりに40万円台を回復した。

支給額の分布では40万円台が最も多く、次いで30万円台となった。70万円以上12社中4社は県外本社企業だった。また、70万円以上の企業を業種別にみると1社を除きすべて製造業だった。【別表1】

前年度の支給額と比較可能な70社について、増減率をみると、前年を上回った企業が39社だったのに対し、下回った企業は14社となった。前年と同額の企業は17社だった。【別表2】

平成27年夏季賞与一時金決定状況

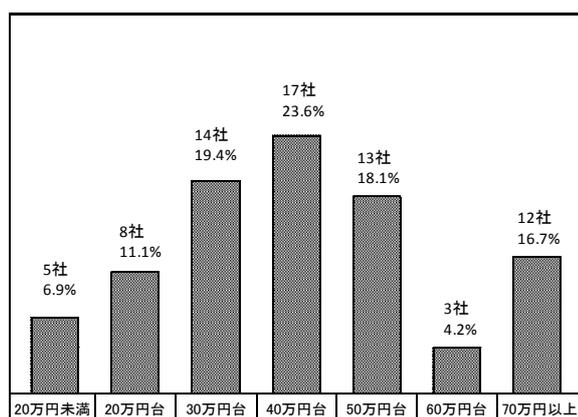
業 種	夏季賞与(一時金)	
	社数	支給額
製造業計	34	535,940
(前年度)	39	511,404
化 学	12	594,587
機 械 金 属	8	524,660
食 品	1	-
鉄鋼・非鉄金属	1	-
電 機 機 器	6	475,181
そ の 他	5	462,842
非製造業計	45	407,860
(前年度)	39	392,815
運 輸・通 信	12	359,088
金 融	3	-
卸 ・ 小 売	10	421,056
土 木・建 設	6	454,468
そ の 他	14	371,287
全 平 均	79	463,960
(前年度)	74	455,314

※金額欄の「-」は金額を伏せているが全体の平均には含まれる。

規模別	企業数(社)	金額(円)
100人未満	31	415,679
(前年度)	25	395,292
100~199	23	455,933
(前年度)	24	413,719
200~499	11	439,719
(前年度)	13	450,086
500人以上	13	681,611
(前年度)	12	669,217

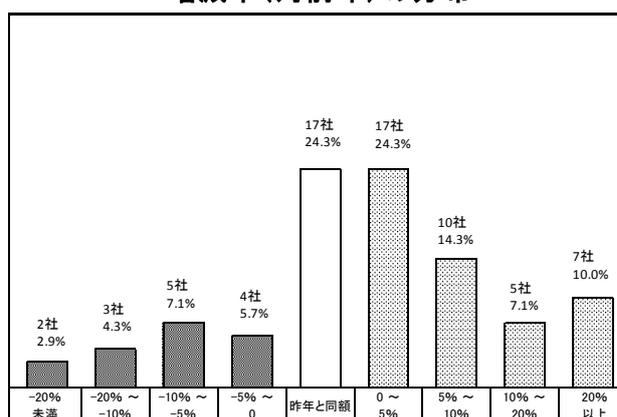
【別表1】

支給額の分布



【別表2】

増減率(対前年)の分布



※前年の支給額と比較可能な70社の分布